

わが社の **イチバン!** 

会員企業様のいま一番のイチオシ製品をご紹介します  
コーナーです。たくさんのご褒めが詰まった素晴らしい製品を、毎月取材していきたいと思ひます。

# イチ押し製品



第14回

各家庭に1つはある! 世界中の人が愛用する必需品

## 『エチケツト® ブラシ』



約60年前にエチケツト®ブラシを開発  
大阪から世界へ展開するグローバル企業

## 日本シール株式会社

取締役社長 岡 茂 氏



# 日本シールという名前の由来は？ どうしてアザラシなの？



## NIPPON SEAL

あざらしの絵が印象的なロゴマーク。  
あざらしは英語で“seal”と書きます。

『シール』とは、英語で『あざらし』という意味です。この社名には、「あざらしの毛皮のように、光沢がありきれいな織物（パイル織物）を作りたい」という思いが込められているのです。

1922年に設立された同社。もともとは、電車やバスの座席に貼られているパイル織物（モケット）という生地の製造から始まりました。やがて、パイル織物の毛を一方に寝かせたものを使って電車のシートをこすると、ホコリや糸くずが綺麗に取れることに気が付きます。その発見こそが、現在の『エチケット®ブラシ』の原点となるのです。1959年、無数の短いパイルを傾斜させたパイルブラシを独自に開発し、世界で特許を取得することとなります。こうして『エチケット®ブラシ』は、登録商標として世間に発表され、一躍有名になっていきました。その後も約60年間にわたり、関連製品の開発に取り組んでいます。



衣類用はもちろん、清掃関係にも適していることから、国内外の家電メーカーからの需要が急増しました。例えば、掃除機の吸い込み口のブラシや、エアコンのフィルターを掃除する用のブラシなどです。各メーカーによって仕様（毛の長さ・色・硬さなど）が細かく違うため、それぞれのお客様の用途に合わせて製品を開発していくことが重要になります。お客様から細かい要望を聞き出し、開発の段階から一緒になって製品を作り上げていきます。

技術力の高さと確かな実績で、パイル織物業界における地位を確立してきた同社。「ニッチな業界ではありますが、そこがまたいいんです。」と語る岡社長。「最近では海外での生産が進み、生地を作っているだけでは生き残ることはできません。製品を使う人がより快適な生活を送れるよう、日々研究開発に取り組み、ニーズに合った製品を生み出していく必要があります。このニッチな業界をグローバルに展開していくことで、より盛り上がりを見せ、当社としても今後ますます成長していけることと確信しています。」



〈エチケット®ブラシ回転式〉

1959年に開発された初代モデル。現在も多くの人々が愛用しているロングセラー。



## 豊富な製品ラインナップ

### 便利グッズがいっぱい！



〈ベストレッサー〉

髪の毛や糸くずを取るのに最適な衣類用ホコリ取り。ブラシ面についたホコリは、自動的にダストボックスに収納されます。ゴミがたまったら、本体のフタをスライドさせてゴミ箱に捨てるだけ。



〈ばくばくローラーW〉

前後に軽く動かすだけでゴミをキャッチ。本体内にたまったゴミは、フタを開けて捨てるだけととても簡単。カーペット・ソファなどについた髪の毛やペットの毛もラクラクお掃除。



〈エチケットブラシ de 網戸掃除フラス〉

網戸を外さずに、簡単にお手入れが可能に。網戸掃除に効果的なエチケットブラシが、網目の汚れをしっかりと落とします。ブラシ面が汚れたら水で洗い流すこともできる、エコな製品。

ご協力いただき、ありがとうございました。

## 日本シール株式会社

取締役社長 岡 茂

〒559-0025 大阪市住之江区平林南 1-3-65

TEL: 06-6682-4161 FAX: 06-6682-4425

URL: <https://www.nipponseal.co.jp>



今後皆さまの会社へも取材のお願いをさせていただくこともあるかもしれませんが、その際はぜひご協力よろしくお願いします。  
〈お問い合わせ〉TEL: 06-6251-1138



### 取材を終えてひとこと

社名の『シール』が、『あざらし』を意味しているとは驚きでした。エチケットブラシは学生の頃からよく利用しているので、身だしなみを整えるのに欠かせません。衣類用だけではなく、お掃除グッズとして大活躍しそうなものがたくさんあったので、いくつか使ってみようと思います。本当に種類が豊富で、それぞれデザインやネーミングも面白いものばかりです。新しい製品もどんどん開発されていて、今後はどんなものが誕生するのか今から楽しみです。(事務局: 田中 香菜 〈写真右〉)

